

2016年12月13日

## 博報堂行動デザイン研究所 調査レポート

**プレミアムフライデーの過ごし方は、「旅行」「のんびり過ごす」  
～“金発(きんぱつ)ツーリズム”で経済浮揚効果を期待～**

株式会社博報堂(東京都港区、代表取締役社長:戸田裕一)の専門組織「博報堂行動デザイン研究所(所長:國田圭作)」は、このたび経産省が正式発表した「プレミアムフライデー」の過ごし方調査を行い、レポートにまとめました。「プレミアムフライデー」は経産省が経済界とともに広く国民に提唱する新たな余暇時間の通称で、月末の金曜日(当面、30日で終わる月の月末に限定)15時終業を推奨するものです。

経産省正式発表前の10月末時点の調査結果によると、「プレミアムフライデー」の認知率は37.3%、従来の休日と違う「プレミアムフライデー」のメリットとしては「早く家に帰れる」「ストレスが発散できる」が高く、期待の高さがうかがえます。

また、「プレミアムフライデー」の過ごし方では「旅行」がトップで31.5%(単一回答)。旅行の形態としては「一泊1.5日の国内旅行(金曜夕方出発、土曜夜帰宅)」が57.4%(複数回答)と、全世代で高い評価となりました。「旅行」以外でも「食事」(49.9%)、「買い物」(49.6%)、「近場の行楽スポットに出かける」(32.4%)等が高く(全て複数回答)、金曜日の午後から始まる時間にお出かけを楽しむ、という傾向にあるようです。

一方で、「自宅でのんびり過ごす派」も30.3%(単一回答)と多く、特に男性40・50代で「自宅でのんびり」意向が高いこともわかりました。「一泊1.5日の国内旅行(金曜夕方出発、土曜夜帰宅)」が評価されたのも、日曜をまるまる休めることが好感された可能性が考えられます。さらに、40代男性では「親・親族の墓参り」意向も高く、普段の休暇にはなかなかできない「気になっていること」を済ますために「プレミアムフライデー」を活用する意識も見受けられました。

博報堂行動デザイン研究所では、今までになかった「金曜日の午後から始まる余暇時間」を利用した金曜発の小旅行を“**金発(きんぱつ)ツーリズム**”と名付け、上記の調査結果から経済浮揚効果を期待しています。今後、“金発ツーリズム”を拡大させるためには、「一泊1.5日の国内旅行」の設定に加え、40、50代男性の支持が高いユニークな小旅行(友人と行く工場見学ナイトツアーや都内下町散策、絶景夕日撮影ツアー)等、世代のニーズにあわせた商品を提供していくことも重要です。

博報堂行動デザイン研究所では、様々な企業と連携し、“金発(きんぱつ)ツーリズム”推進に努めてまいります。

調査概要:博報堂行動デザイン研究所インターネット自主調査(調査協力:(株)クロスマーケティング)

2016年10月実施。20代～50代の有職男女800人対象(調査地域:首都圏・京阪神+愛知圏)

---

<お問い合わせ先> 博報堂広報室 西尾・江渡 (TEL:03-6441-6161)

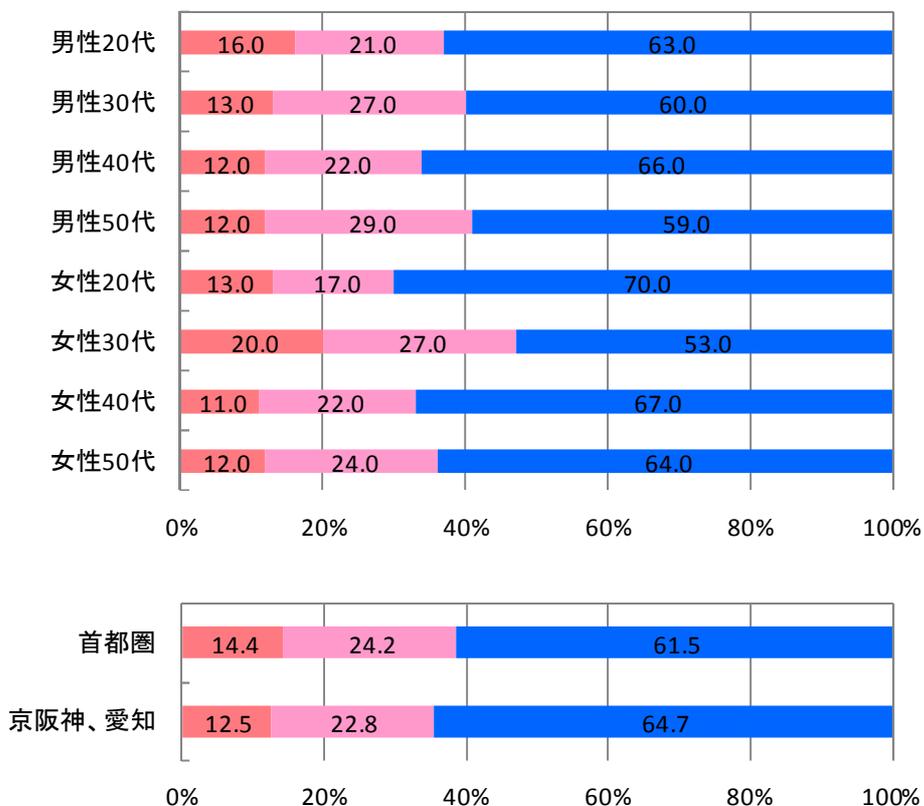
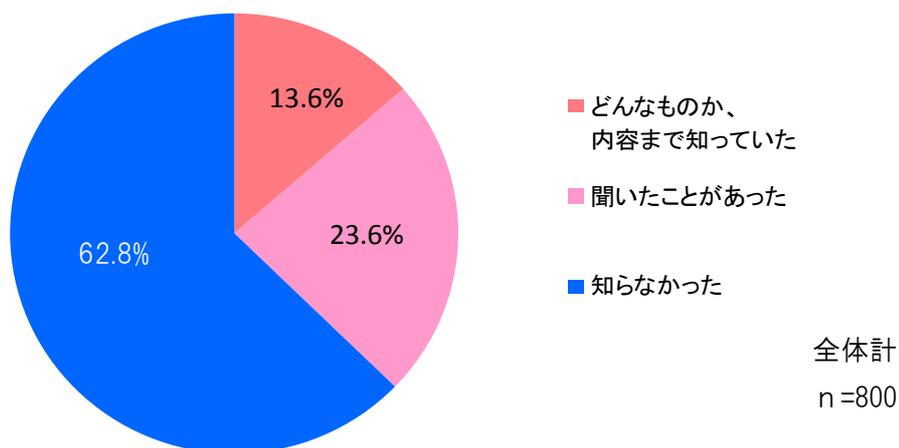
【参考主要データ】

＜プレミアムフライデーの認知状況＞

すでに37%がプレミアムフライデーを認知。

うち、内容まで熟知は 13.6%。男女、年齢、地域で特に大きな差はないが、女性 30 代が最も高く、この制度に興味を持っていると思われる。

Q.あなたは、「プレミアムフライデー」をご存知でしたか。(単一回答)

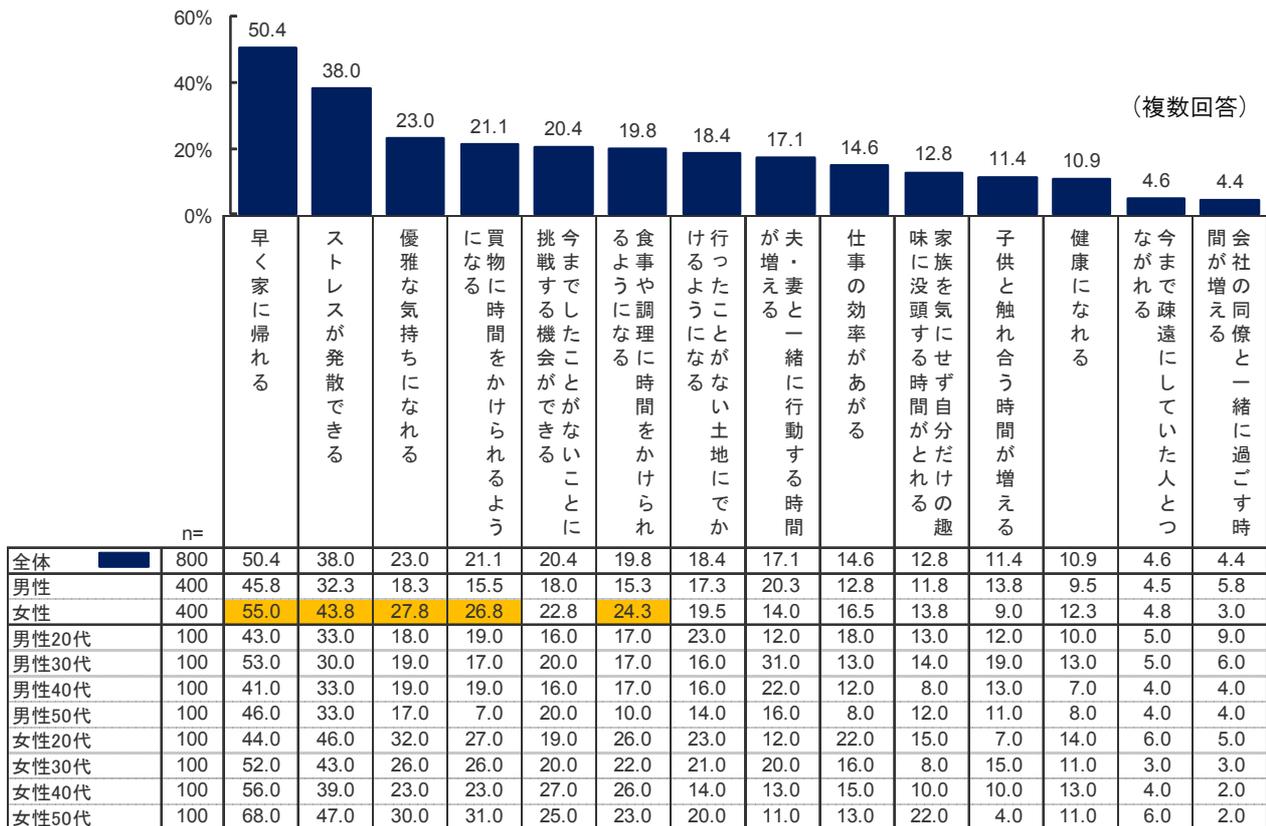


## ＜プレミアムフライデーの独自価値＞

「プレミアムフライデー」のメリットとしては「早く家に帰れる」「ストレスが発散できる」が高い。

従来の休日とは違うプレミアムフライデーに対し、特に全体的に女性の数値が高く、期待の高さが伺えます。

Q.「プレミアムフライデー」が実施されたら、今までの休日や平日と違ってどのようないいことがあると思いますか。以下の中からあてはまるものをいくつでもお選びください。

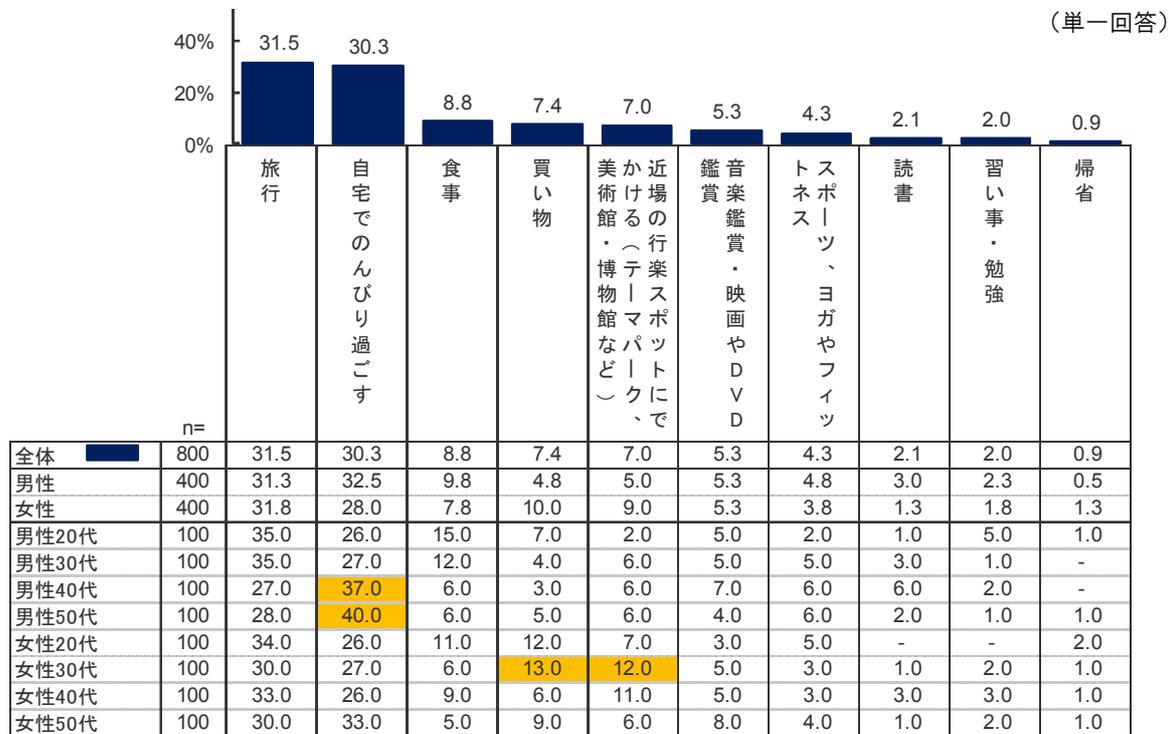


## ＜プレミアムフライデーの過ごし方＞

単一回答では「旅行」がトップ。「自宅でのんびり派」が続く。

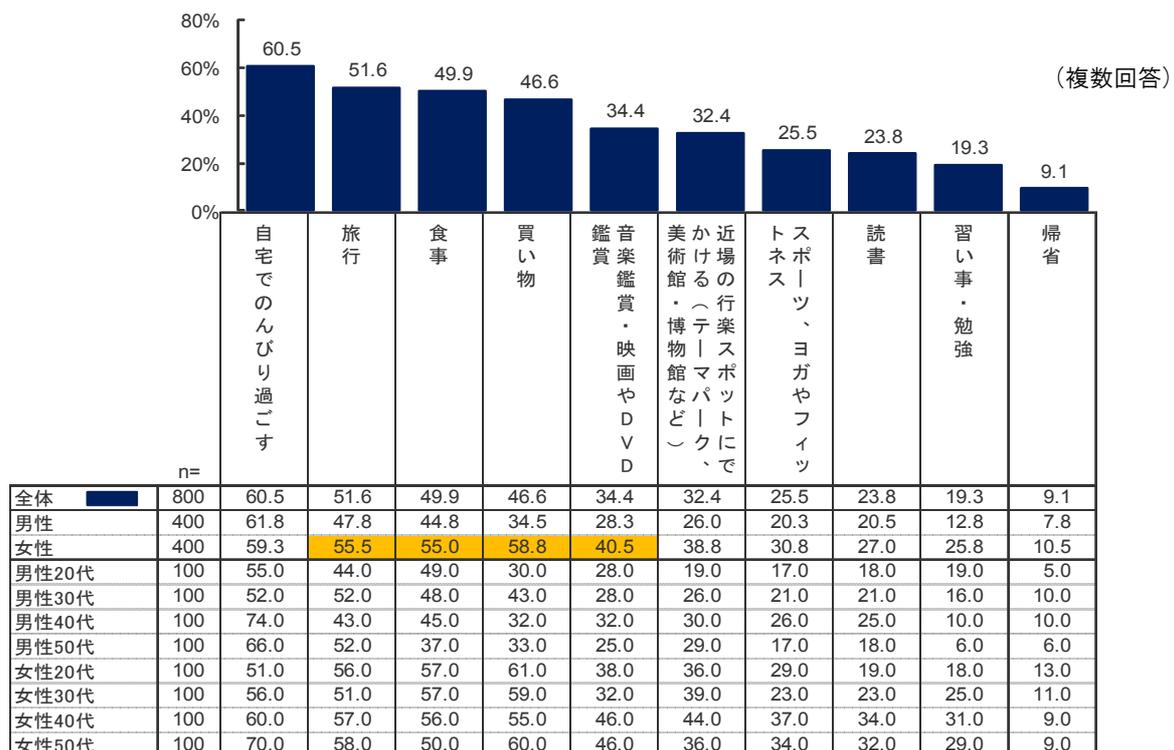
旅行は男女全層で人気があるが、女性 20 代と男性 20～30 代で旅行意向が特に高い。一方で男性 40～50 代は「自宅でのんびり過ごしたい」が高かった。

Q.「プレミアムフライデー」を利用して、何をしたいと思いますか。以下の中で最もしたいことを選び下さい。



複数回答では、「自宅でのんびり派」が「旅行」を上回る。以降、「食事」「買い物」「音楽鑑賞・映画鑑賞」「近場の行楽スポット」と続く。

男女で比べると女性のほうが旅行を含め全ての項目で意向が高く、アクティブな傾向が伺える。



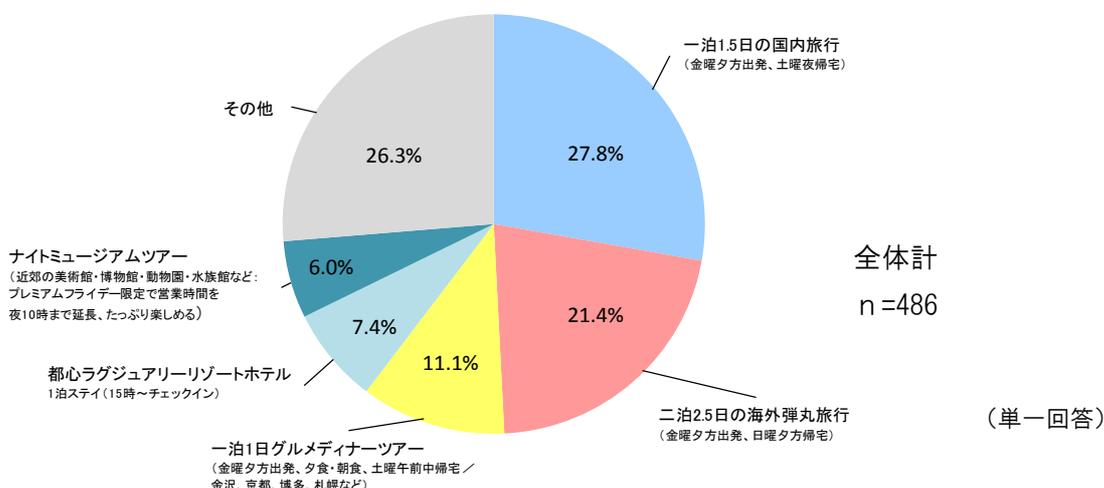
＜旅行(+近場の行楽含む)意向者の、行ってみたい旅の内容＞

単独回答では、「一泊 1.5 日の国内旅行(金曜夕方出発、土曜夜帰宅)」がトップ。20～30 代(男女)では「二泊 2.5 日の海外弾丸旅行(金曜夕方出発、日曜夕方帰宅)」の人气が高かった。

「一泊 1.5 日の国内旅行」は全層に支持されているが、特に男性 30～50 代の意向が高い。また地域では京阪神・中京が多少高い。

3 位の「一泊 1 日グルメディナーツアー(金曜夕方出発、夕食・朝食、土曜午前中帰宅)」も京阪神・中京のほうが人气が高い傾向。逆に海外弾丸旅行はフライト便が多いためか、首都圏のほうが高い。

Q.どういった”旅(通常の旅行に加えて、近郊の行楽スポットへのおでかけも含む)”なら行ってみたいと思いますか。最も行きたいものをお選びください。(単一回答)



男性	男性20代	男性30代	男性40代	男性50代
1. 一泊1.5日の国内旅行 29.6%	1. 二泊2.5日の海外弾丸旅行 28.0%	1. 一泊1.5日の国内旅行 32.8%	1. 一泊1.5日の国内旅行 32.0%	1. 一泊1.5日の国内旅行 25.8%
2. 二泊2.5日の海外弾丸旅行 20.2%	2. 一泊1.5日の国内旅行 28.0%	2. 二泊2.5日の海外弾丸旅行 23.0%	2. 一泊1日グルメディナーツアー 16.0%	2. 二泊2.5日の海外弾丸旅行 17.7%
3. 一泊1日グルメディナーツアー 12.1%	3. 一泊1日グルメディナーツアー 16.0%	3. 一泊1日グルメディナーツアー 9.8%	3. 二泊2.5日の海外弾丸旅行 12.0%	3. 一泊1日グルメディナーツアー 8.1%
4. 都心ラグジュアリーリゾートホテル1泊ステイ 4.5%	4. キャンプ、グランピング 6.0%	4. 金曜日帰り小旅行 4.9%	4. ナイトミュージアムツアー 8.0%	3. 都心ラグジュアリーリゾートホテル1泊ステイ 8.1%
5. ナイトミュージアムツアー 4.0%	5. 金曜日帰り小旅行 4.0%	4. 都心ラグジュアリーリゾートホテル1泊ステイ 4.9%	5. 近郊テーマパーク/遊園地ツアー(半日フリーバス付き) 6.0%	5. 都内下町散策 6.5%
5. 都内下町散策 4.0%	5. ナイトミュージアムツアー 4.0%	4. 都内下町散策 4.9%		

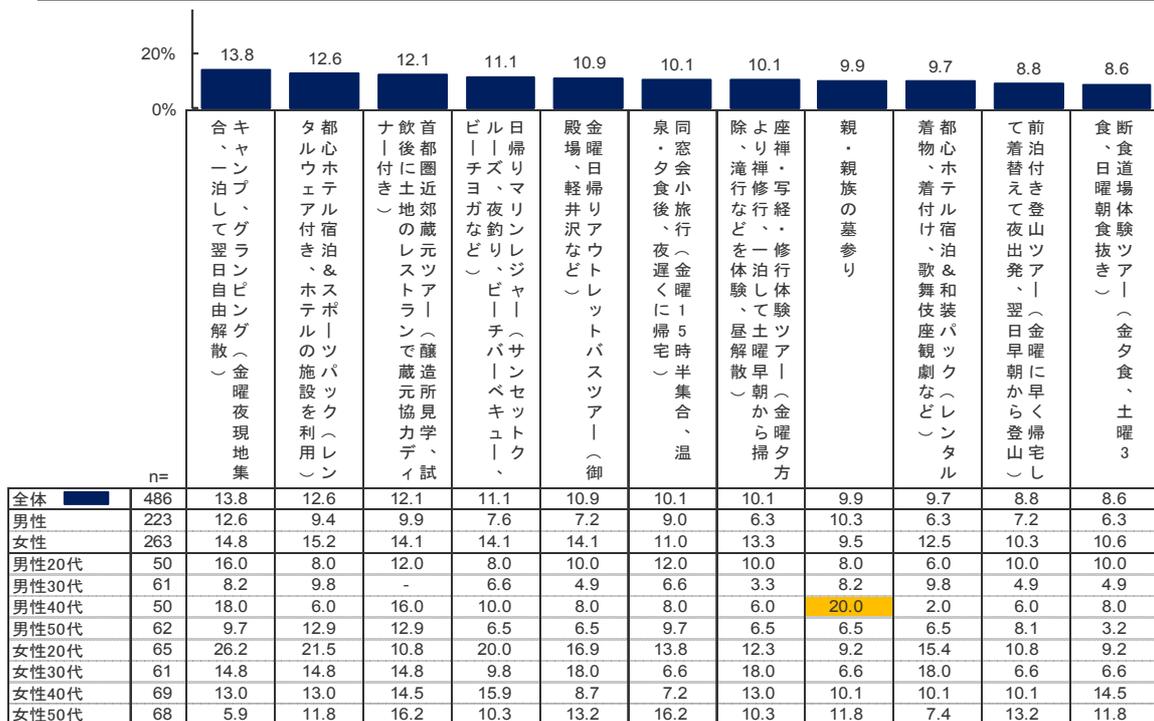
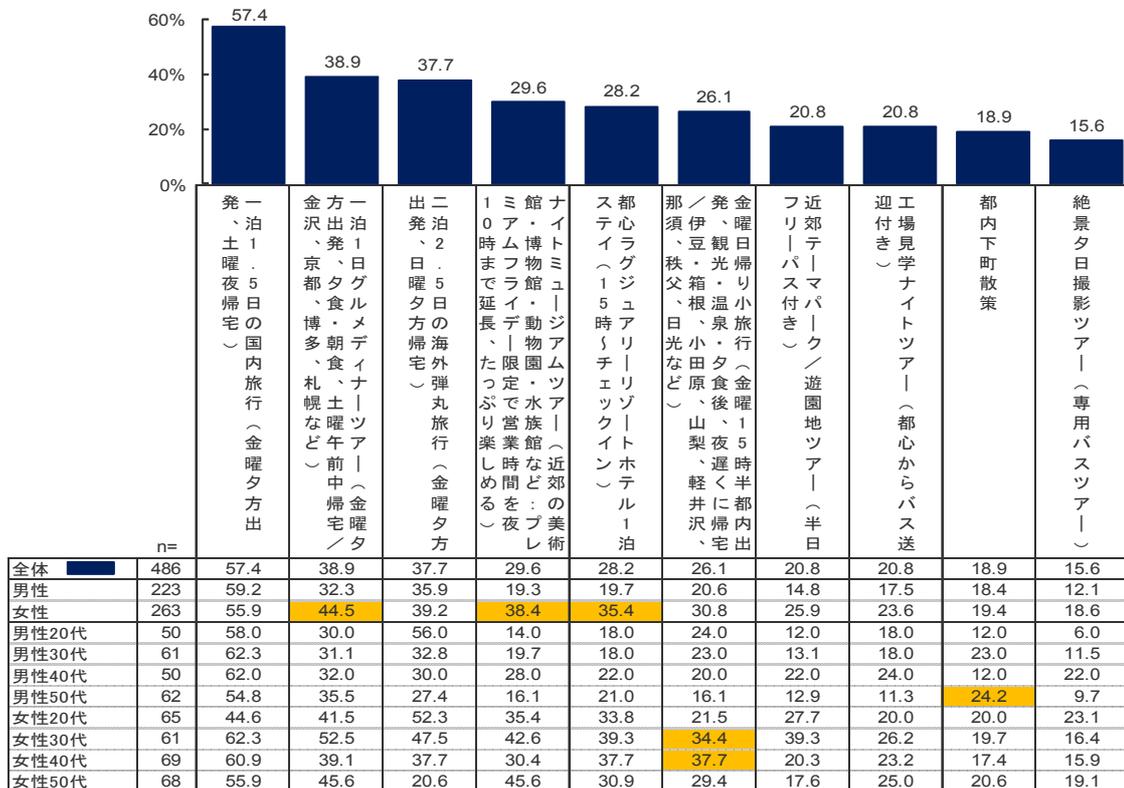
女性	女性20代	女性30代	女性40代	女性50代
1. 一泊1.5日の国内旅行 26.2%	1. 二泊2.5日の海外弾丸旅行 33.8%	1. 二泊2.5日の海外弾丸旅行 27.9%	1. 一泊1.5日の国内旅行 29.0%	1. 一泊1.5日の国内旅行 27.9%
2. 二泊2.5日の海外弾丸旅行 22.4%	2. 一泊1.5日の国内旅行 21.5%	2. 一泊1.5日の国内旅行 26.2%	2. 二泊2.5日の海外弾丸旅行 20.3%	2. 都心ラグジュアリーリゾートホテル1泊ステイ 11.8%
3. 一泊1日グルメディナーツアー 10.3%	3. 一泊1日グルメディナーツアー 12.3%	3. 一泊1日グルメディナーツアー 11.5%	3. 都心ラグジュアリーリゾートホテル1泊ステイ 10.1%	2. ナイトミュージアムツアー 11.8%
4. 都心ラグジュアリーリゾートホテル1泊ステイ 9.9%	4. 都心ラグジュアリーリゾートホテル1泊ステイ 7.7%	4. 都心ラグジュアリーリゾートホテル1泊ステイ 9.8%	4. 一泊1日グルメディナーツアー 8.7%	4. 二泊2.5日の海外弾丸旅行 8.8%
5. ナイトミュージアムツアー 7.6%	5. ナイトミュージアムツアー 6.2%	5. 近郊テーマパーク/遊園地ツアー(半日フリーバス付き) 6.6%	5. ナイトミュージアムツアー 7.2%	4. 一泊1日グルメディナーツアー 8.8%

首都圏	京阪神、愛知	プレミアムフライデー認知者	プレミアムフライデー非認知者
1. 一泊1.5日の国内旅行 26.9%	1. 一泊1.5日の国内旅行 29.1%	1. 一泊1.5日の国内旅行 25.7%	1. 一泊1.5日の国内旅行 30.0%
2. 二泊2.5日の海外弾丸旅行 24.1%	2. 二泊2.5日の海外弾丸旅行 17.3%	2. 二泊2.5日の海外弾丸旅行 24.0%	2. 二泊2.5日の海外弾丸旅行 18.9%
3. 一泊1日グルメディナーツアー 8.3%	3. 一泊1日グルメディナーツアー 15.3%	3. 一泊1日グルメディナーツアー 10.6%	3. 一泊1日グルメディナーツアー 11.4%
4. 都心ラグジュアリーリゾートホテル1泊ステイ 7.6%	4. 都心ラグジュアリーリゾートホテル1泊ステイ 7.1%	4. 都心ラグジュアリーリゾートホテル1泊ステイ 7.3%	4. 都心ラグジュアリーリゾートホテル1泊ステイ 7.5%
5. ナイトミュージアムツアー 5.2%	4. ナイトミュージアムツアー 7.1%	5. ナイトミュージアムツアー 6.1%	4. ナイトミュージアムツアー 5.9%

複数回答では男女とも「一泊1.5日の国内旅行」が約6割でトップ。女性では「一泊1日グルメディナーツアー」や、「ナイトミュージアムツアー」「都心ラグジュアリーリゾートホテル1泊ステイ」が人気。

複数回答で男女差を見てみると、ほとんどの項目で女性のほうが意向が高い(特に女性20代が高い)。50代男性で「都内下町散策」、女性30~40代で「金曜日帰り小旅行」が人気。40代男性で「親・親族の墓参り」が高く、普段気になっていできなかったことをする機会として捉えている可能性がある。

(複数回答)



#### 【調査概要】

- 1)調査対象:年齢:20～59歳の有職者（新聞・雑誌・テレビ・ラジオ・広告等マスコミ関係・マーケティング・市場調査関連業を除く）
- 2)人数:男女計800人
- 3)地域:首都圏(東京・埼玉・神奈川・千葉)、京阪神(大阪・兵庫・京都)、中京(愛知)の8都府県
- 4)調査方法:インターネット定量調査
- 5)調査日時:2016年10月27～28日
- 6)調査協力:株式会社クロス・マーケティング（調査企画:博報堂行動デザイン研究所）

#### 【博報堂行動デザイン研究所について】

「行動デザイン」とは、生活者インサイトの「ツボ」を押すことで、来店行動や試用・購買行動、推奨行動など、生活者のリアルな行動を喚起するプランニングウェイです。当研究所は、生活者の行動を成果指標にした「行動デザイン」発想のプランニングと共に、国内外の事例から「実際に人を動かす行動デザインのツボ」を分析、抽出する研究活動を行っています。

<http://activation-design.jp/>